

協働でつくる輝きと風格のあるまち

広報 5月1日発行

ながはま

<http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

2015

5

平成27年
No.112

伝統美、極まる。

長浜曳山まつり

- 
- 2 特集 まちの頼れる相談役 民生委員・児童委員
8 認知症高齢者等SOSほんわかネットワーク
14 長浜曳山まつり
17 出会いの扉 ハッピー&スター
26 情報ひろば
28 ときめ輝びと 湖北学生応援会議 福永 諭介 さん



～まちの頼れる相談役～
民生委員・児童委員、主任児童委員
思いはひとつ
“安心して暮らしてほしい”

少子高齢化や核家族化によって家族関係や地域のつながりが薄れる中、高齢者やしょうがいのある人、子育てや介護をしている人などが、誰にも相談できず孤立してしまうケースが全国的に増えています。

市では、このようなケースを防ぐとともに、地域で暮らす人同士が共に支え合い、誰もが安心して暮らすことができる地域をめざしており、その一翼を担い活動しているのが、「民生委員・児童委員」の皆さんです。

今回の特集では、地域の身近な相談相手である「民生委員・児童委員」の活動をご紹介します。

民生委員・児童委員、主任児童委員ってどんな人たち？

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣が委嘱する非常勤特別職の地方公務員です。市内15地区で、325人が活動しています。民生委員は児童委員を兼ね、任期は1期3年。給与は支払われず、ボランティアです。

また、主任児童委員は、民生委員・児童委員の中で児童福祉に関することを専門に担当する委員で、地区ごとに2人ずつが指名され、30人が活動しています。

受け持つ地域の世帯数が非常に多く、委員活動への負担が大きい地区もありますが、常に住民の立場で相談にのり、必要な支援や情報提供を行います。（左頁参照）

生活のお困り事は私たちに



長浜市
 民生委員児童委員協議会
 会長 富永喜久男さん

私たちは、市民の皆さんの身近な相談相手として、子育て世帯から高齢者まで、幅広い人たちの相談・支援活動をしています。常に「隣人愛の精神」と「地域に根差した思いやり」を胸に、地域福祉全般の向上とともに「誰もが安心して暮らし続けることができる地域社会」の構築をめざし、日々取り組んでいます。

私たちの活力は、なんと言っても地域の人たちの笑顔です。それを見られることが一番の励みです。

困ったことがあったら、あなたの地域の民生委員に相談してください。関係機関につないで、ともに解決をめざします。

今後も、全委員が力をあわせ、地域の絆や人と人とのつながりを大切にした活動を展開していきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

子育てしやすいまちに

私たち主任児童委員は、各地区で市内各園・学校や民生委員・児童委員と連携を深めながら、子育てに関する問題把握や家庭支援に関わる活動をしています。「子育てしやすいまち、安心して暮らすことができる長浜に」。この思いを胸に、子どもと子育て家庭を支援する様々な取組を進めています。

10か月児・1歳8か月児健診の会場で順番を待つ保護者に声をかけ、主任児童委員の存在を知ってもらうことから始めています。こうした取組をはじめ、各地域で子育てサロンを開催し、「困ったことがあったら、主任児童委員さんに」と、よき相談相手になれるよう、信頼関係を築きたいと思っています。

子育てサロンに通っていた2、3歳児が大きくなって、地域や学校で声をかけてくれるのは委員としての喜びのひとつです。

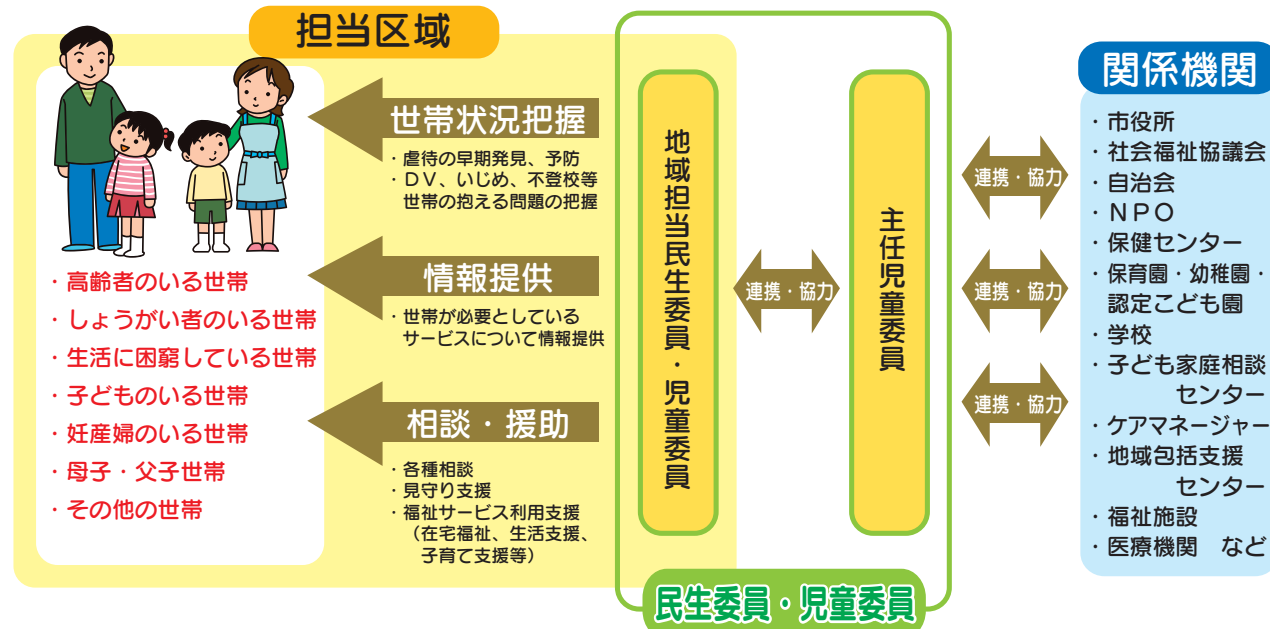
これからも地域に溶け込み、皆さんが安心して子育てできるよう、主任児童委員一同努めます。



長浜市
 主任児童委員連絡会
 会長 野田千代子さん

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について

民生委員・児童委員は、地域の様子に気を配りながら、相談・支援、必要に応じて関係機関につなぎます。相談内容など個人情報は守られますので、安心してご相談ください。



市内15地区：長浜第一地区(第1～第5連合)、長浜第二地区(第6～第9連合)、六荘地区、南郷里地区、神照地区、北郷里地区、西黒田神田地区、浅井地区、びわ地区、虎姫地区、湖北地区、高月地区、木之本地区、余呉地区、西浅井地区

長浜第一地区

しょうがい者福祉部会活動

定期的に地域内の事業所を訪問し、利用者と一緒に簡単な手作業をしながら、交流を深めています。
それぞれに必要な支援は異なりますが、施設の事業協力を行いながら、社会参加への機会づくりにつながるよう取り組んでいます。
これからも、委員としての職務を遂行するうえで必要となる知識や技能の習得に努め、活動の充実を図っていきます。



▲事業所での作業風景

神照地区

高齢者と保育園児とのふれあい交流会

一人暮らしの高齢者が社会から孤立しないよう、地区社会福祉協議会との連携事業として、地域の園児たちとの交流会を毎年実施しています。
園児たちは、歌の発表や手作りのプレゼント、肩たたきなどで高齢者とふれあい、笑顔がこぼれる交流会です。民生委員・児童委員からも歌やハンドベルの演奏、紙芝居を披露しています。
高齢者が子どもたちの世話をしたり、笑顔で会話をするなど、楽しく過ごしています。



▲交流会で一緒に食事する高齢者と子どもたち

浅井地区

朝のあいさつ運動

地域の子どもたちが健やかに育つことを応援しようと、3年ほど前から朝のあいさつ運動を実施しています。
オレンジ色の揃いのジャンパーを着用し、毎月第2週の一週間、主に中学校へ登校する生徒へのあいさつや声掛け、交通指導を行っています。
最近では、生徒会も一緒にあいさつ運動をするようになり、子どもたちの方から、会釈や元気なあいさつをしてくれるようになりました。



▲朝のあいさつ運動の様子(浅井中学校前)

びわ地区

下八木子育てサークル

毎月第3火曜日、自治会内外の未就園児と保護者を対象に、子育てサークルを開催しています。自治会からの助成や地域のボランティアの協力を得て運営しています。
子どもたちと一緒におもちゃで遊んだり、絵本の読み聞かせや紙芝居の上演のほか、手遊びや創作活動などにも取り組んでいます。
参加者からは「同世代のお母さんたちとの交流の場があつてうれしい」という声をいただいています。



▲下八木子育てサークルの様子

高月地区

赤ちゃん訪問

生後4〜5か月の乳児を育てる家庭に、民生委員・児童委員と主任児童委員がペアになって訪問しています。
親子の遊び場や子育ての情報交換の場として活用いただくよう、子育て支援センターや子育てサークルの情報案内しています。

また、家庭の事情は様々ですが、すべての赤ちゃんが健やかに育つよう、若いお母さんの話を聞いています。10年以上も続いているこの訪問活動ですが、今後もこの事業が少しでも子育てに役立つよう、子どもや保護者に寄り添いながら支えていきます。



▲赤ちゃん訪問の様子

木之本地区

出前講座

高齢化率が高く、一人暮らしの多い当地区では、高齢者の孤立や徘徊などの問題を抱えています。
一人暮らしの高齢者が悪質商法や交通事故の被害にあわないよう「出前講座」を開催しています。警察署や自治会、地域の各種団体、サロンなどの協力を得ながら、詐欺被害防止や交通安全講習などをテーマに地区内を回って啓発しています。

こうした取組を継続することで、地域の皆さんとの交流が図られるだけでなく、委員同士の信頼と絆も深まりました。また、ご近所の会話で講座の話題があるなど、啓発効果が表れています。



▲出前講座の様子

各地区では、それぞれの地域の実情に合わせた活動が行われています。

一人暮らしの多い浅井地区では、「命のバトン」という筒状の容器が配られました。容器の中には、自身の持病や服薬情報、しょうがいの程度などを記した救急医療情報を入れ、もしもに備えています。

これは民生委員・児童委員が、地区社協と協働で一人暮らしの高齢者やしょうがいのある人など、100世帯余りに配付したものです。この情報は、本人の同意を得て消防署に提供され、救急出動時や災害発生時に、迅速適切な処置が行えるようになっています。

長年、民生委員・児童委員とつながりのある奥澤さんに、日ごろの想いを聞きました。



奥澤 洋子さん

民生委員さんには、日ごろから、こまめに様子を聞いてもらったり、いざと言うときの「命のバトン」を置いてもらったりと、いつも気にか

けてもらいありがたいです。
一人では解決できずに困ったとき、最後まで相談にのってもらい助けられたこともありました。
また、「ポストに新聞紙がたまっていないか」「家の明かりが昼間でも点いていないか」などに注意し、できるだけ早期に異変に気付けるよう近所の人たちに見守りを頼んでくれました。
そういった気遣いの一つひとつが本当にありがたく、大変心強く感じています。

民生委員制度ができて約100年。長きにわたり、支援が必要な人と関係機関を結び、人と人、人と地域とをつなぎ、献身的な活動を続ける「民生委員・児童委員」の皆さん。あなたのそばには、困っている人の力になりたいと願う民生委員・児童委員がいることを、ぜひ、心に留めておいてください。

そして、一人で悩まず、お近くの民生委員・児童委員にお声がけください。秘密は堅く守られます。

問合せ

民生委員・児童委員、主任児童委員に関すること
社会福祉課（☎65・6536）まで。
※各地域の担当委員は市ホームページでも確認できます。

あなたと地域と市で「創エネ」の輪を広げましょう！

市では、環境にやさしく、安全で持続可能なエネルギー社会を築くため、再生可能エネルギーの利活用を促進しています。

今年度も、個人や事業所、自治会などを対象にいろいろな導入支援事業を行っています。

制度を活用し、エネルギーの地産地消に向けて、できることから始めましょう。



太陽光発電システム設置促進事業

☎環境保全課（☎65—6513）

住宅や事業所等に太陽光発電設備を設置する個人や事業者を支援します。

【補助金】 太陽電池モジュール1kWあたり3万円 上限10万円
※10kW以上のシステムも対象ですが、余剰配線(売電)が条件です。

個人・事業者向け



太陽光発電マッチング事業

☎環境保全課（☎65—6513）

市民や事業者など土地・建物所有者から得た候補地の情報を、発電事業者に提供し、事業の成立を支援します。

個人・事業者向け



森のエネルギー活用推進事業

☎森林整備課（☎65—6526）

住宅や事業所等に薪ストーブ、ペレットストーブを設置する個人や事業者を支援します。

【補助金】 設置経費の1/3以内 上限10万円

個人・事業者向け



市民団体発電取組支援事業

☎環境保全課（☎65—6513）

再生可能エネルギーによる発電事業に取り組む市民活動団体を支援します。

【補助金】 対象経費の1/2以内 上限100万円（公募により事業者選定）

市民団体向け

自治会館エコセーフティ化事業

☎市民協働推進課（☎65—8722）

自治会館に太陽光発電設備及び蓄電池を設置する自治会を支援します。

【補助金】 対象経費の3/4以内 上限300万円
※自主防災組織もしくは自警団が組織されている、または組織される見込みであることが要件の一つです。
※事業実施の前年9月末までに事前協議が必要です。



自治会向け

事業所用省エネルギー設備等導入促進事業

☎商工振興課（☎65—8766）

一事業所あたりの年間総使用電力量の10%以上の節電効果が見込まれる省エネ・節電効果設備（高効率空調設備、デマンド装置、LED照明器具など）を導入する事業所を支援します。

【補助金】 対象経費の1/3以内 上限50万円

<省エネ設備イメージ>



事業者向け

事業用再生可能エネルギー発電設備等導入促進事業

☎環境保全課（☎65—6513）

事業用（全量売電）の再エネ発電設備（太陽光、風力、小水力、バイオマス）等を取得・設置する中小企業者等を支援します。

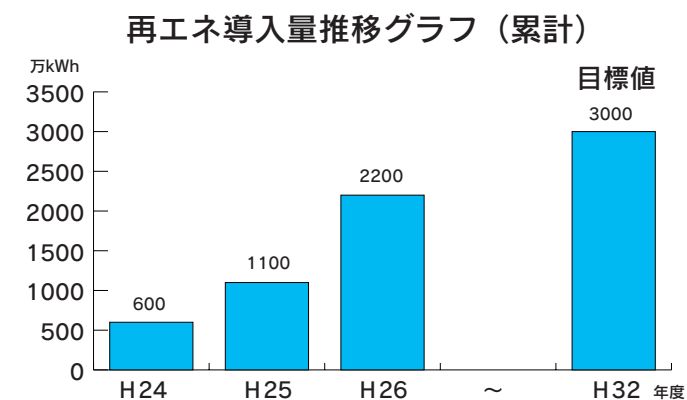
【補助金】 発電設備等に係る固定資産税相当額 上限1億円（2年間）
※平成27年1月2日～平成33年3月31日に取得・設置したものに限りします。

事業者向け

市内の再エネ導入状況

市では、市内の再生可能エネルギー資源の賦存量とエネルギーの消費実態を調査し、長浜モデルの『再生可能エネルギー利活用方策』を策定しています。（市ホームページでご覧いただけます）

この利活用方策では、再生可能エネルギー量を平成32年度までに3,000万kWh／年に増やすとしていますが、平成26年度の導入量の当初目標は、300万kWh／年でしたが、大きく上回り1,126万kWhとなりました。



H26年度再エネ導入量（万kWh）		
太陽光 発 電	公共施設等	4.9
	家庭	177.6
	事業所	931.1
	自治会・市民団体	2.4
小水力発電		0.0
バイオマス熱利用		10.0
合計		1,126.0

高齢化の進展とともに、認知症の
人が増えています。軽度の人を含め
ると、市内65歳以上の4人に1人が
認知症であると推計されます。

認知症の人が外出して道に迷い、
帰宅できないケースが増えており、
警察に保護される人が市内で年間約
90人です。高齢者の行方不明は、脱
水症や転倒骨折のほか、事故に巻き
込まれたり、季節によっては凍死な
どの危険があり、命に関わる重大な
問題となっています。

認知症の人の介護を、家族だけで
対応することは困難です。日頃から、
ご近所や地域の人に勇気をもって話
しておくことで、早期の保護につな
がります。

また、周囲の人は家族の介護をね
ぎらい、温かく見守ることが、認知
症の人とその家族を支援することに
つながります。

市民一人ひとりが、自分の問題と
して考え、できることに取り組むこ
とが必要です。

地域・警察・市が連携

市と長浜・木之本警察署は、「長浜
市認知症高齢者等SOSほんわかネ
ットワーク」の連携に関する協定書
を締結し、地域の見守りをはじめと
する様々な連携を行うこととなりま
した。

このネットワークは、地域の皆さ
んの協力を得て、徘徊している人を
早期に見出し、事故を未然に防止し
ようという取組です。

このネットワークには、徘徊のお
それがある人の登録と、見守り側の
協力者のメール登録が必要になりま
す。そして、万が一、行方不明にな
られた時には、家族から警察へ届け
がられ、行方不明の人の身体的特
徴や服装等
の情報が協
力者にメー
ル配信され
情報提供を
呼びかける
ものです。
(下図参照)



▲協定書調印式

「ほんわかネット協力者」に 登録をお願いします

「長浜市認知症高齢者等SOSほんわかネットワークメール」に登録し、認知
症の人の見守りにご協力ください。

Q 誰でも登録できますか。

A はい。認知症の人を理解し、「個
人情報の取り扱いに関する誓約」
に同意する人なら、どなたでも。

**Q 登録後は、実際に何をすれば
いいですか。**

A 事前に登録された認知症の人が
行方不明になった場合、ほんわか
ネット協力者に、行方不明発生情
報をメール配信します。

メールを受信した際は、日常生
活の範囲内で目配りし、特徴に当
てはまる人を発見した場合、メー
ルに記載されている長浜警察署、
もしくは木之本警察署に情報を提
供してください。これは、積極的
な捜索活動をお願いするものでは
ありません。

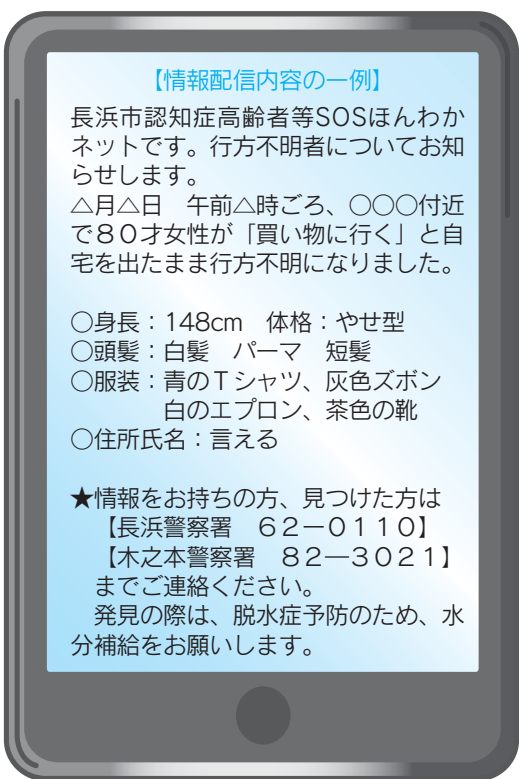
**Q 認知症の人のひとり歩き
(徘徊)の特徴は？**

A 夜遅くや早朝など普通は出歩か
ない時間帯にぼんやりと歩いてい
る、季節や天候に合わない服装を
しているなど、不自然な場合があ
ります。また、不安そうに何かを
探しているように見えたり、キョ
ロキョロと辺りを見回したりして
いるのも、よくある特徴です。

**Q 発見したら、どのように声を
かけたらいいですか。**

A 声をかける時は、「おはようござ
います」「こんにちは」という挨拶
からはじめ、「どうされましたか」
「どちらへ行かれますか」というよ
うに笑顔で声をかけます。
声をかける時は驚かせないよう
に、後ろからではなく、前にまわ
り相手の視野に入ってから、穏や
かに話かけましょう。

ほんわかネットワークメールへの協力者登録方法



①下の登録用アドレス、またはQRコードを読み込んで
空メールを送信してください。

✉ nagaml.honwaka@mpme.jp



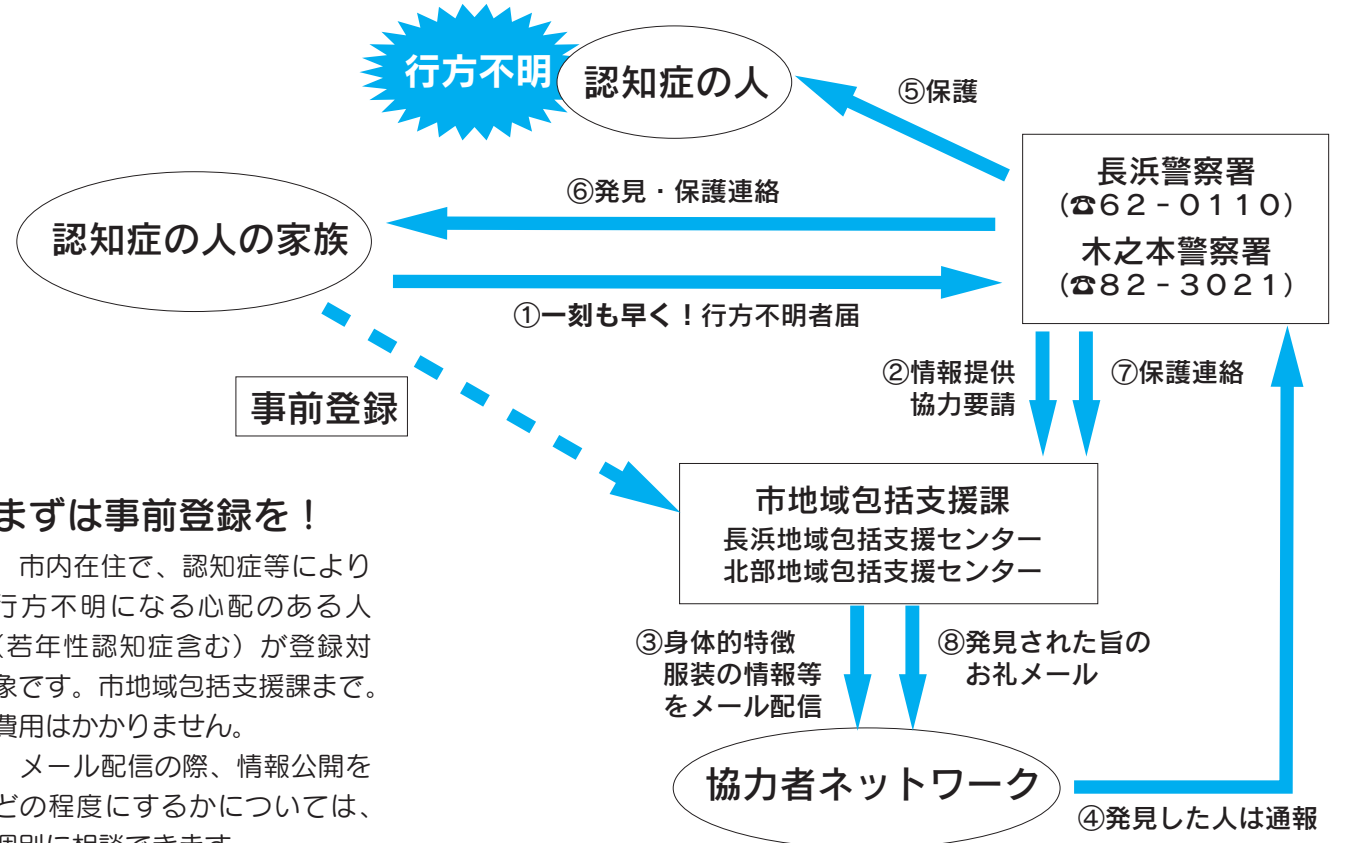
②空メール送信後、数分以内に登録サイトへのURLが
記載されたメールが送信されます。そのURLをクリ
ックし、登録サイトにアクセスしてください。

③必要事項にチェックを入れ、登録ボタンをクリックし
てください。

④登録完了のメールが届きます。

※迷惑メール対策等でドメイン指定受信、拒否設定をし
ている人は、
「mpme.jp」
「city.nagahama.lg.jp」
「city.nagahama.shiga.jp」
からのメールが受信できるよう設定してください。設
定方法がわからない場合は、ご利用の携帯電話会社
にお問い合わせください。対応していない機種の場合は、
地域包括支援課へご相談ください。

《ほんわかネットワークのしくみ》



まずは事前登録を！

市内在住で、認知症等により
行方不明になる心配のある人
(若年性認知症含む) が登録対
象です。市地域包括支援課まで。
費用はかかりません。

メール配信の際、情報公開を
どの程度にするかについては、
個別に相談できます。

行政 Information

都市計画道路見直しに関する基本方針(案)への意見募集

問 都市計画課 (☎65-6541)

都市の骨格をつくり、円滑な交通や防災機能の向上などの役割をもつ都市計画道路について、今後の効率的な整備に向けて、社会状況等の変化をふまえた見直しに取り組んでいます。

その基本方針(案)がまとまりましたので、みなさんからの意見を募集します。

【募集期間】
5月1日(金)～29日(金)

【閲覧場所】
都市計画課、市政情報コーナー(東館1階)、北部振興局、各支所、市ホームページ

【提出方法】
任意の様式に、①住所、②氏名、③電話番号を明記し、直接または郵送(消印有効)、FAX、メールのいずれかで左記まで。

【提出先】
都市計画課(東館2階)
〒526-8501 八幡東町632
☎65-6760
✉ toshikei@city.nagahama.lg.jp

行政 Information

店舗のバリアフリー改修を支援します

問 しょうがい福祉課 (☎65-6518)

高齢者やしょうがいのある人が、より積極的に社会参加できるよう、店舗等のバリアフリー改修工事費の一部を補助します。(申請は随時受け付けます)

【対象施設】
市内の小売店、飲食店、診療所、美容容店等で常時雇用されている従業員が20人未満の店舗
※新築、増築、住居と店舗一体型の居住部分および事務所部分は対象外です。

【対象工事】
工事費用が3万円以上で、屋内外の段差解消、スロープや手すりの設置、間口の拡張、滑り止めの設置、洋式便器への取り換えなど。

【補助金額】
対象工事経費の半額(上限30万円)

- ・ 工事は、市内に本店(主たる事業所)を有する業者が施工するものに限りです。当補助金の活用は、1店舗につき1回限りです。また、その他の補助金との併用はできません。
- ・ 工事着手後の申請はできませんので、設計図や見積書をお持ちになり、対象となるか事前に相談ください。
- ・ 実施要綱や様式は市ホームページで。

行政 Information

西浅井地域バス路線再編実証運行を実施します

問 都市計画課 (☎65-6562)

西浅井地域と木之本駅間を運行する路線バス「菅浦線」(塩津地域運行)、「深坂線」(永原地域運行)について、重複した運行区間を見直し、適正な公共交通を提供するため、バス路線の再編を行いました。7月1日(水)から実証運行が始まりますのでご注意ください。

【概要】
①菅浦―木ノ本駅間の直行便がなくなり、道の駅「あちかまの里」での乗継が必要になります。
②①の乗継は、整理券をもったまま次のバスへ乗車することで、今まで通りの運賃で利用できます。
③バス及びおでかけワゴンの時刻表が変更になります。

詳細は市ホームページ、または湖国バス(株)長浜営業所まで。



問合せ先 湖国バス(株)長浜営業所
(☎62-3201)

行政 Information

軽自動車税の減免申請を受付けます

問 税務課 (☎65-6508)

次の①または②に該当する人が、4月1日現在、原動機付自転車・軽自動車・2輪の小型自動車等の所有者として登録している場合、軽自動車税を減免する制度があります。

①身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受け、そのしょうがいの程度が減免を受けられる要件に該当する人

②しょうがいの程度が減免を受けられる要件に該当する満18歳未満の身体しょうがい者、知的しょうがい者、精神しょうがい者と生計をともにする人

※減免が受けられる人の範囲、所有者・運転者・使用目的などの要件、必要書類などがありますので、事前にお問い合わせてください。また、適用は1人につき1台のため、普通車で自動車税の減免を受けている場合は、軽自動車税の減免対象にはなりません。

【受付期間】
5月7日(木)～25日(月)

なお、減免申請された場合でも軽自動車税納税通知書は送付しますので、減免の承認通知が届くまで納付せず、保管してください。

行政 Information

(仮称)小谷城スマートーC施設工事が始まります

問 道路河川課 (☎65-6532)

4月17日(金)、(仮称)小谷城スマートインターチェンジの事業地となる小谷丁野町地先において、起工式が執り行われました。

平成29年春の開通をめざして、これから本格的な施設工事が始まります。



▲起工式の様子



▲完成イメージパース

行政 Information

市民税の寄附金税額控除が拡充されました

問 税務課 (☎65-6524)

所得税の寄附金控除の対象となっていた寄附金で、滋賀県が税額控除の対象として指定している寄附先の団体の中から、市が個人市民税の寄附金税額控除の対象とする寄附先を追加指定しました。

【長浜市税条例・規則で指定している団体一覧】

○公益財団法人
江北図書館 長浜曳山文化協会
長浜文化スポーツ振興事業団

○公益社団法人
長浜観光協会 長浜市シルバー人材センター
長浜納税協会

○学校法人 関西文理総合学園

○社会福祉法人
青祥会 長浜市社会福祉協議会 達真会
尊徳会 湖北真幸会 湖北会 芳醇会
近江幸楽会 まんてん おおぞら福祉会
ははのくに 光寿会 愛悠もの会
香雲会 公悠会 ぼてとファーム事業団
啓朋会 さざなみ会 湖北報恩会
グロー 滋賀県障害児協会 石龍会
大樹会 ひかり福祉会

○特定非営利活動法人 集

※詳しくは市ホームページで。

新規就農者を支援します

問 農政課 (☎ 65-6522)

○青年就農給付金（経営開始型）

独立・自営就農する農業者に対し、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間、年間最大150万円を給付します。
申請は随時受付けています。

【主な対象者要件】

- ① 農業経営を開始してから5年以内で、独立・自営就農時の年齢が45歳未満の人
- ② 認定就農者であること
- ③ 「人・農地プラン」に中心となる経営体として位置づけられているか、位置づけが確実と見込まれていること
- ④ 前年度の総所得が350万円未満（就農以前の所得は除く）

○新規就農者支援補助金

新規就農に要する経費に対し、その費用の一部を最長3年間、年間最大50万円を補助します。
申請は随時受付けています。

【主な対象者要件】

- ① 市内で独立・自営就農する55歳未満の人
- ② 農業従事日数が年間150日以上見込まれること
- ③ 農業経営を開始してから5年以内であること

【補助率】

補助対象経費の1/2（上限50万円）

【補助対象経費】

- ① 研修に要する経費（旅費、負担金、教材費等）
- ② 生産に要する経費（小作料、農薬用資材、経理用備品等）
- ③ 生活に要する経費（家賃）

詳しくは市ホームページで。

問合せ・申請窓口

農政課 (☎ 65-6522)
北部振興局産業振興課
(☎ 82-5902)

遊休農地の活用を支援します

問 農政課 (☎ 65-6522)

市では、遊休農地の解消と拡大防止を図るため、米の生産調整の長期化や農業従事者の高齢化などを理由に遊休化している農地を借り受けて、再生・活用する持続的な取組みに対して補助金を交付します。

【補助対象となる活動】

- ① 地域の取組みに対する支援
 - ・農作物栽培に不向きな遊休農地において、草刈り等を行い、景観作物を作付し、農村風景を保全する活動
- ・獣害対策の緩衝帯となるような立地にある遊休農地において、年間2回以上草刈りし、獣害対策に貢献する活動

② 個人の取組みに対する支援

遊休農地において草刈りや耕うん等を行い、農作物（主食用水稲は除く）または花を作付し、販売する活動

●遊休農地とは

過去3年以上作付けされず、草刈り、荒起こし等の管理が行われていない農地

5月16日は
市立長浜病院の救急診療を一時停止します

問 市立長浜病院診療支援棟建設準備室 (☎ 68-2300)

診療支援棟整備工事に伴い下記の日時に全館停電します。停電により医療機器などの使用が制限されるため、救急診療について一時停止します。

皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

【と き】5月16日(土)

●停電時間 9時～16時 ●救急診療一時停止時間 6時～19時

※進捗状況よって時間が前後する可能性がありますのでご了承ください。



防災情報がテレビで確認できます

問 防災危機管理課 (☎ 65-6555)

気象情報や防災情報、避難情報等がテレビで確認できることをご存知でしょうか。

NHK総合やびわ湖放送のデータ放送で確認できますので、ご活用ください。

データ放送は、テレビのリモコンで **dボタン** を押すと見るができます。



▲河川水位・雨量情報画面

市立病院の職員を募集します

●市立長浜病院〈採用日：平成28年4月1日〉

職 種	採用予定人員	受験資格	試験日
薬剤師	若干名	昭和60年4月2日以降に生まれ、薬剤師法(昭和35年法律第146号)による薬剤師の免許を有する人(平成28年7月末日までに免許を取得できる見込みの人を含む)で、当直が可能な人	6月6日(土)

【申込受付期限】5月29日(金)当日消印有効

【試験会場】市立長浜病院

受験申込書は担当課にあります。また、病院ホームページからダウンロードすることもできます。

受験申込書を郵送で請求する場合は、封筒の表に「薬剤師受験申込書 請求」と朱書きし、返信用封筒〔角型2号〕(120円切手を貼付して宛先・郵便番号明記)を同封して、右記まで送付してください。

問合せ・申込先

長浜市病院事業職員選考委員会
〈市立長浜病院事務局総務課内〉
〒526-8580 大戌亥町313
(☎ 68-2300 〈代表〉)



四番山
鳴神
壽山



長刀組
太刀渡り



三番叟



参番山
鳳凰山
仮名手本忠臣蔵
九段目山科閑居の場



長浜曳山まつり
世界の宝に――

ユネスコ無形文化
遺産登録へ提案

日本三大山車祭の一つで、国の重要無形民俗文化財に指定されている「長浜曳山まつり」。

雨と晴れ間が交錯した4月15日（水）、子どもたちは見事な歌舞伎を奉納しました。

現在、長浜曳山まつりを含む全国33の「山・鉦・屋台行事」が、平成28年のユネスコ無形文化遺産登録に向け、文化庁より提案されています。

脈々と受け継がれてきた町衆の「心意気」とともに、長浜の文化を、世界に発信していきます。



貳番山
高砂山
加賀見山田錦絵
竹刀打ちから奥庭仇討ちの場



参番山
猩々丸
菅原伝授手習鑑 車引



出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報課まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

団体名 **ハッピー&スター**

〈代表〉西川 信吉さん
連絡先：西川さん(☎080-3846-1516)

活動場所 老人ホームやデイサービスセンターなど

活動日時 週2回程度



活動PR

私たちは、歌を通じて楽しさや笑いを届けるカラオケグループです。福祉施設や自治会などから出演依頼があると、ボランティアで出向き、歌声を聴いていただいたり、アカペラと一緒に歌ったりして、皆さんが楽しいひとときを過ごせるようにしています。これまでの5年間で公演実績は588回を数えます。

福祉施設の利用者など、聴く人皆に感動を与えることがモットーで、あらかじめリクエストしていただければお応えします。音響機材の持込みもできます。

また、カラオケが好きな人は、ぜひご連絡ください。

4月8日(水) 体験型ミュージアム 入館20万人達成

ヤンマーミュージアムの入館者が20万人を突破し、岐阜県から日帰り観光で訪れた小森和雄さんに、20万人達成の記念品が贈られました。

同館は、「ものづくりの面白さ」や「挑戦することの大切さ」が体感できる体験型のミュージアムとしてオープン。629目での達成となりました。子どもたちの学びの場として利用されるほか、休日には県内外からの家族連れで賑わっています。



4月15日(水) まつりを楽しみながら、ちょっと一休み

長浜曳山まつりの本日（ほんび）で賑わう長浜八幡宮前に、お茶席「いっぷく処 西中茶屋」が設けられました。

このお茶席は、長浜西中学校と、西中学校学校運営協議会「We Love西中プロジェクト」が、まつりに合わせて毎年開くもので、今年で6回目。まつりに訪れた観光客をもてなそうと、茶道を学ぶ3年生31人がお点前を披露。

遠州流長浜支部のメンバー指導のもと、一人ひとり丁寧に、お茶やお菓子をふるまいました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」 検索

4月1日(水) 東浅井商工会 誕生！

浅井・虎姫・湖北の3商工会が合併し、「東浅井商工会」が誕生しました。

旧浅井町商工会館に置かれる本所のほか、虎姫・湖北には各支所が設置されます。本所には3課15人が配置され、多様化する経営ニーズに対してより高度で専門的な経営指導が可能になると期待が寄せられています。



4月3日(金) 市民の学びに役立てて

大塚産業グループの新入社員3人が教育委員会を訪れ、図書目録（10万円相当分）を寄贈しました。これは、同グループの新入社員入社を記念して、長浜図書館の開館時から始まったもので、今年で32回目。この日は、代表の小川真美さんから「市民のお役に立てれば」と目録が手渡され、教育長は「とてもありがたく思います。皆さんも図書館へ足を運んでください」と謝辞を述べました。



4月4日(土) 満開の桜の下に、たくさんの笑顔があふれました

春の訪れを喜ぶ祭りとして行われている「観音の里春まつり」が向源寺（高月町渡岸寺）境内で開催されました。

会場には、地元の各種団体や商工会などによる模擬店が軒を連ねたほか、つきたて餅や甘酒の振る舞い、「かきもち」焼きの体験などが行われ、多くの人たちで賑わいました。

また、恒例の「福もちまき」には、新一年生が法被姿で参加。元気よく餅をまき、集まった大勢の人たちは、次々にまかれる福餅に手を伸ばしていました。



4月5日(日) 奥琵琶湖の春の風物詩

奥琵琶湖の春の訪れを告げる「スガの祭り」が、西浅井町菅浦の須賀神社で行われました。

「ヨイサ！ヨイサ！」の勇壮な掛け声とともに、神輿を担いで集落内を一周したあと、幣走（ヘバシリ）と呼ばれる御幣を大きく振りかざす幣祭り（ヘマツリ）や、幣走を奪い合って地面に叩きつける幣たおし（ヘタオシ）など、この祭り独特の神事も執り行われ、五穀豊穡や集落の安全が祈願されました。



市長
コラム⁵⁸



至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること

健やかな成長を願う 5月5日は 子どもの日

桜色に染められていたまちも、若葉の芽吹きとともに、鮮やかな緑色へとかわり始め、生命の躍動を感じさせる頃となりました。

先月、市内40の小中学校で入学式が行われ、私もお祝いに寄せていただきました。小学校の新入生は1087人、中学校は1207人でした。子どもが少なくなっているといわれますが、本市も例外ではなく、新入生の数からもそれが伺えます。新しい制服に身を包み、少し緊張した面持ちながらも、期待に胸膨らませた児童・生徒の様子が印象的でした。

私は、小学校の新入生にむけ3つのお願いをしました。名前を呼ばれたら「はい」と元気に返事をする、「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言うこと、そして「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、規則正しい生活習慣を身



▲小学校入学式

につけることです。あれから1ヶ月がたちました。子どもたちは学校に慣れたのだろうか、友達はできただろうか、笑顔で通っているだろうかと思いを巡らせています。

今年の4月から、教育委員会の仕組みがかわり、私が先頭にたち「長浜市総合教育会議」を主宰することができるようになりました。地域づくりの基本は人づくりです。学校、家庭、地域、行政がつながり、一体感のある教育を推進し、未来の長浜を担う大事な子どもたちの、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育んでまいります。

5月5日は子どもの日です。社会の宝である子どもたちの健やかな成長を心から願っています。

行政
Information

淡海生涯カレッジ長浜校の受講生を募集

☎生涯学習課(☎65—6552)

環境をテーマとした講座です。山や川で自然とふれあう現地学習や、市内高校で学生に戻って実験を行う体験的学習、そして長浜バイオ大学で最先端の話に触れる専門的学習を組み合わせた全18回の講座です。身近な自然環境やバイオテクノロジーについて、新たな仲間と学びあいませんか。

また、1日体験講座も実施します。

【期 間】6月13日(土)～12月12日(土)の土曜日(全18回)

【受講要件】18歳以上の通学可能な人

【定 員】30人(新規申込者優先) ※多数の場合抽選

【受講料】5,000円(講座により別途かかる場合があります)

【募集期間】5月22日(金)まで

【申込方法】必要事項①氏名(ふりがな)②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号をご記入になり、電話、FAX、メール、ハガキで下記まで。詳しくは市ホームページ・公民館にあるチラシで。

☎・申 淡海生涯カレッジ長浜校実行委員会〈生涯学習課内〉

〒526-8501 八幡東町632

☎65-6552 ☎65-6571 ✉syougaku@city.nagahama.lg.jp



▲沖島でのフィールドワーク

行政
Information

市政の動き (3月16日～4月15日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくは市ホームページまで。

会議名など	内 容
3月16日(月) 第2回長浜の未来の学校づくり検討会議 担当課：教育改革推進室(☎65-8604)	小中一貫教育学校についての概要や近隣の小中一貫教育校の先進事例等について事務局から説明を受け、今後の学校づくりに対する意見交換を行いました。
3月17日(火) 第1回長浜市景観審議会 担当課：都市計画課(☎65-6562)	平成26年度長浜景観広告賞の2次審査を行い、広告大賞・広告賞を決定し市長に答申しました。また、景観重要建造物の指定について審議し、原案に同意する旨、市長に答申しました。
3月17日(火) 第4回長浜市空き家対策懇話会 担当課：建築住宅課(☎65-6533)	空き家等対策計画骨子案・条例構成について事務局から説明を受け、意見交換を行いました。計画目的の明確化や地域の関わり方、さらには実施体制などに関する意見が多くだされ、引き続き検討することとなりました。
3月18日(水) 第6回本庁跡地整備基本構想検討会議 担当課：財産活用室(☎65-1717)	市役所本庁跡地等整備基本構想や今後の推進体制、事業展開について事務局から説明を受け、今後の事業推進などに対する意見交換を行いました。
3月19日(木) 小谷城スマートIC利活用方策検討委員会 専門部会 担当課：総合政策課(☎65-6505)	(仮称) 小谷城スマートインターチェンジの利活用方策に関する検討状況について事務局から報告を受け、地域の活性化策などについて、意見交換を行いました。
3月20日(金) 長浜まちなか地区都市再生整備計画 事後評価懇談会 担当課：都市計画課(☎65-6541)	座長を選出後、都市再生整備計画事業の概要、および事後評価制度について事務局から説明を受け、まちづくり目標の達成状況の確認、今後のまちづくり方策について協議・意見交換を行いました。
3月23日(月) 第4回長浜市都市計画審議会 担当課：都市計画課(☎65-6562)	彦根長浜都市計画用途地域の変更、地区計画の決定、風致地区の変更、地区計画の変更、防火水槽の変更(いずれも長浜市決定)について審議し、原案に同意する旨、市長に答申しました。
3月23日(月) 第2回長浜市都市計画道路見直し方針 検討委員会 担当課：都市計画課(☎65-6541)	平成27年度に実施する個別路線の評価に向けて、対象路線の抽出と見直しのための評価項目、見直しのパターンについて事務局から説明を受け、協議・意見交換を行いました。

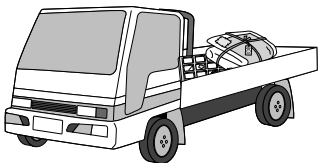
行政
Information

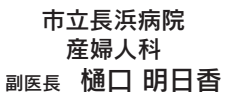
今月のゴミの持込みは 5月24日(日)です

☎環境保全課(☎65-6513)

湖北広域行政事務センターでは、毎月1回日曜日(原則第4日曜日)に、家庭から排出されるゴミの持込みをクリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリンプラザで受付けています。

◆受付時間(各施設とも) 8時30分～12時、13時～16時30分





問 市立長浜病院
(☎ 68-2300〈代表〉)

※申請書は市ホームページからダウンロードできます。詳しくは担当課まで。

<http://shiga.bc.jrc.or.jp>

北部振興局地域振興課、または浅井支所、余呉支所、西浅井支所

長浜水道企業団 (☎62-4101)

※LINEアプリをスマートフォンなどにインストールし、長浜市公式アカウントを検索して「友だち」に登録してください。
(利用ポリシーの同意が必要です)

市では、光化学スモッグや微小粒子状物質（PM2.5）に関する注意報が発令された場合の情報を、メールで配信しています。ぜひ活用してください。

【メール配信の登録方法】

nagami.smog@mpme.jpに空メールを送信し、その返信メールの内容にしたがって登録してください。下記QRコードからも登録できます。



光化学スモッグにご注意を

5～9月にかけての日差しが強くて気温が高く、風の弱い日には、光化学オキシダント（スモッグ）の濃度が高くなる傾向があり、人によっては、目やのどが痛くなることがあります。

光化学スモッグ注意報が発令されたときは、次のことに注意してください。

- ①注意報が発令されても、直ちに健康に影響があるわけではありません。
 - ②屋外での激しい運動などはできるだけ控えてください。
 - ③「目がチカチカする」「のどが痛い」などの症状が現れたときは、目を洗ったり、うがいをして室内で休むようにしてください。
- ※洗濯物は屋外に干しても問題ありません。

◆PM2.5とは

大気中に浮遊する粒子状物質のうち、特に細かなものをPM2.5といいます。肺の奥に入ること健康への影響が心配されています。注意喚起が発表された場合は、不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動は避けてください。

また、呼吸器や循環器系に疾患のある人や、小児、高齢者の人は、体調に応じて、より慎重に行動してください。

その他、テレビやラジオでも注意喚起情報を確認することができます。

【テレビ】

注意喚起が発表された場合は、びわ湖放送のデータ放送で確認できます。〈確認方法〉チャンネルをびわ湖放送

に合わせて、テレビリモコンの「d」ボタンを押し、画面のメニューから「防災、安心・安全情報」を選択してください。

【ラジオ】

平日の10時と15時に、FM滋賀で放送しています。



長浜市議会では、今後の議会運営等の参考にするため、議案審査における議論の経過や結果などを市民の皆さんに直接報告・説明し、議会活動や市政に対する意見などをお聴きする意見交換会を開催します。お気軽にご参加ください。

●余呉会場

- 【とき】5月23日（土）19時～
- 【ところ】余呉山村開発センター 3階
大集会室（余呉町中之郷）

●長浜会場

- 【とき】5月25日（月）19時～
- 【ところ】市役所本庁舎 1階
多目的ホール

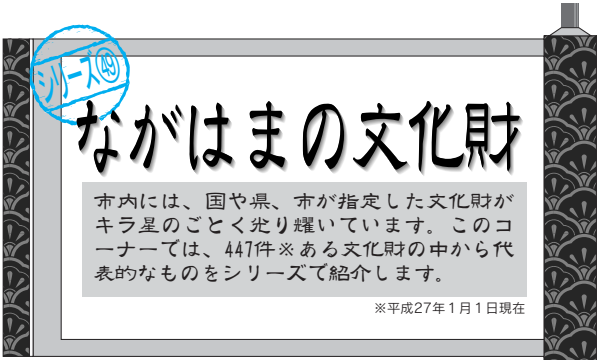
【内容】両会場共通

- ◆第1部 議会報告会
平成27年度予算認定にかかる議会報告
 - ◆第2部 意見交換会
テーマ「地方創生について」
 - ◆第3部 その他
市議会・市政へのご意見をお聞かせください。
- ※申込みは不要です。

一日年金相談所を開設します

問彦根年金事務所お客様相談室（☎0749-23-1116）

- 【とき】5月21日（木）
7月16日（木）
- 【ところ】市役所西館3階
3-C会議室
- 【相談時間】10時～16時
- 【申込方法】1週間前までに、下記の予約専用電話で申込みください。
- 予約専用電話
彦根年金事務所
☎0749-23-5489
（平日の8時30分～17時15分）
※予約専用電話では、予約のみの受付です。



ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、447件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成27年1月1日現在

滋賀県指定有形文化財工芸品
黒漆塗紺糸威胴丸 一領
附頭形兜一頭および籠手一双

指定年月日 平成5年3月31日

所有者 個人（長浜城歴史博物館寄託）



▶黒漆塗紺糸威胴丸

胴丸は、甲冑の一つの形式です。甲冑とは、鎧と兜（冑）のことで古代から江戸時代にかけて戦闘の時に戦士が胴と頭を保護するために着用しました。胴丸は、平安時代から使用された歩兵用の鎧です。桶の側面の様に、胴の周囲を円く囲み、右脇で両端を合わすように造られています。平安時代に成立した大鎧（平成24年の大河ドラマの主人公「平清盛」も着用していました）よりも簡素な造りの下級武士用の鎧でした。しかし鎌倉時代末期ごろから、兜と袖を付属させて、大将などの上級武士も使用するようになりました。

この胴丸は、先月号で紹介しました、垣見助左衛門家に伝来した胴丸です。小札を横に重ねて紺色に染めた絹糸で綴つて（威すといいます）造っています。小札は、鉄板と練革で作った小

板に黒漆を塗って盛り上げ、この2種類の札を交互に重ねて紺糸で威（緒を通す）して構成しています。全体に古制の胴丸の形態を良く残していますが、胸と背中の上部を守る前後の「立拳」が、古い胴丸と比較すると、一段ずつ多いなど、鉄砲伝来以降に考案された「当世具足」へと移行する過渡期の作品であることが判ります。土豪であった垣見氏の鎧にしては、あまりに高級な製作の胴丸なので、主君・浅井長政から垣見助左衛門尉が恩賞として拝領した可能性もあります。

付属する「頭形兜」は古い形態の頭形兜で、簡素な篠籠手と共に垣見助左衛門尉が着用して、姉川合戦や小谷城籠城戦などの激戦と一緒にぐぐり抜けたものかも知れません。



▶頭形兜



▲籠手

長浜市陸上競技大会 参加者募集

【日 時】 6月7日(日)8時～ 雨天決行

【会 場】 浅井ふれあいグラウンド(大依町)浅井文化スポーツ公園内

【実施種目】	区 分	男 子	女 子
	小学4年の部 5年の部 6年の部	100m 1,000m 4×100mリレー 走幅跳(2m以上跳べる者) 走高跳 (小学5年・6年のみ)	100m 1,000m 4×100mリレー 走幅跳(2m以上跳べる者) 走高跳 (小学5年・6年のみ)
	中学生の部	100m 200m 400m 800m 1,500m 3,000m 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 砲丸投	100m 200m 800m 1,500m 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 砲丸投
	■高 校 生 の 部 ■一 般 の 部 (39歳以下) ■40歳以上の部	60m(40歳以上のみ) 100m 200m 400m 1,500m 5,000m 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 砲丸投	100m 200m 400m 1,500m 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 砲丸投

【出場資格・規定および参加費】

■市内に在住・在勤・通学の小学4年生以上の人

1人2種目以内の出場(但しリレーは除く) 参加費 1人200円

■市外の小学4年生以上の人 ※オープン参加。表彰の対象とはなりません。

1人1種目の出場(但しリレーは除く) 参加費 1人200円

【申込方法】 参加費を添えて直接浅井B＆G海洋センターまたは市民体育館へ。

【申込締切】 5月24日(日)

問 浅井B＆G海洋センター(☎74－3355)



▲大会の様子（昨年）

記事広告



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報をお届けします！

Harmony with hearts ～美しき湖上の響き～

【と き】 7月19日(日) 14時開演

【会 場】 長浜文化芸術会館 大ホール(大島町)

【出 演】 ソプラノ 白谷 仁子 メゾソプラノ 福嶋 あかね
フルート 梅本 伸子 ヴァイオリン 澤 純子
ビオラ 足木 かよ チェロ 松崎 安里子
ピアノ 服部 智香子 有志による合唱団(下記のとおり募集中)

【入場料】 全席自由 一般1,500円(当日1,800円)

【前売券発売日】 5月16日(土)

【販売所】 長浜文化芸術会館、長浜市民体育館、長浜サンパレス、浅井B＆G海洋センターほか



白谷仁子



福嶋あかね

合唱出演者募集中!!

あなたもプロの声楽家と共演してみませんか。このコンサートに合唱団として出演していただける人を募集します。

【練習日】 5月20日(水)・6月10日(水)・6月24日(水)・7月8日(水) 19時～
ゲネプロ：7月18日(土)

【締切り】 5月17日(日) 17時までに下記まで

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団〈長浜文化芸術会館〉(☎63－7400)

『ブラジルのテレビドラマ』



長浜市国際交流員
ソランジェ

皆さん、こんにちは！

今回はブラジルのテレビドラマについて紹介したいと思います。ブラジルでは約65年前からドラマが放送されてきました。

日本のドラマは週に一話放送されるのが一般的ですが、ブラジルでは、月曜日から土曜日まで毎日同じ時間に放送されるものが多いです。

日本の「朝ドラ」と似ていますが、ブラジルでは15分ではなく、毎日より1時間、期間は人気があると約7ヶ月間も放送されることもあり、日本と比べ作品が非常に長いのが特徴です。

また時間ごとに放送される内容が変わります。例

えば18時からはロマンティックドラマや歴史ドラマ、19時からはコメディなど、そして20時以降はシリアスな内容や重いテーマのドラマが放送されます。

他にもテーマは様々ですが、社会問題(子どもの誘拐事件、差別・偏見、ドラッグなど)、よく知られていない病気など、考えさせられるテーマも少なくありません。

ブラジルのドラマは海外でも非常に人気があり、100か国以上で放送されたことがあるほどのです。

皆さんも機会があれば、ぜひブラジルのテレビドラマをご覧ください。

☆ワンポイントボルトガル語講座☆

ノヴェラ

Novela → テレビドラマ

「ve」を強く発音

問 市民協働推進課 (☎65－8711)



長浜市福寿大学の受講生を募集します

問・申 長浜市民交流センター(☎65－3366)

健康、歴史、政治、経済、環境などをテーマにした全7回の講座です。心豊かな生きがいのある人生を送りませんか。

【ところ】 長浜市民交流センター(地福寺町)

【対 象】 市内在住・在勤の人

【定 員】 280人(先着順)

【受講料】 2,500円(全7回)

【申込期間】 5月11日(月)～26日(火)
9時～16時(水曜日休館)

【申込み】 受講料を添えて長浜市民交流センター窓口まで。(定員になり次第締切)

回	開講日	テ ー マ	講 師 (敬称略)
1	6月 5日(金)	「だれもが輝く元気な地域社会づくりをめざして」 ～知事8年、学者40年の経験を活かして、 スポーツ大学の学長として～	びわこ成蹊スポーツ大学 学 長 嘉田 由紀子
2	7月 2日(木)	「涙と笑いのオペラ人生」	「西来寺」住職 オペラ歌手 花月 真
3	7月24日(金)	「姉川合戦再考」	長浜城歴史博物館 館長 太田 浩司
4	8月21日(金)	「認知症を知り、認知症を心豊かに生きる」 ～自分事として考える～	佛教大学 保健医療技術学部 准教授 菊山 和生
5	9月 8日(火)	「いつまでも笑顔で、はつらつ人生」 ～目指そう生涯現役～	mottoひょうご 栗木 剛
6	10月 6日(火)	「平和な国だからこそ、もっと命を大切に！」	落語家 笑福亭 鶴笑
7	11月14日(土)	「ニュースを読み解く」	毎日放送「ちんぷいぷい」 解説者 石田 英司

※ 講座時間はいずれも13時30分～15時30分

催し

◆きゃんせ土曜日

【と き】5月9日(土)11時～13時
【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)
【内 容】特売セール、福引抽選会(空くじなし)、うどん・そば・おにぎり・いなり寿司コーナー、青果・鮮魚販売コーナー
☎ 長浜地方卸売市場(☎63－4000)

◆第31回 賤ヶ岳まつり

【と き】5月10日(日)9時30分～15時
【ところ】賤ヶ岳リフト駐車場（木之本町大音）
【内 容】ステージイベント、模擬店、戦国茶コーナー、スタンプラリー、賤ヶ岳合戦史談会、餅まき・大抽選会
☎ 賤ヶ岳まつり実行委員会事務局（☎82－5909）

◆第27回 一日回峰行

歴史と季節を小谷城山麓で体感ください。
【と き】5月16日(土) 9時～悪天候時24日(日)
【集合場所】五先賢の館(北野町)
【対 象】小学生以上(3年生以下は保護者同伴)
【定 員】70人(先着順)
【参加費】500円(小・中学生無料)
【申込み】氏名、電話番号を電話またはFAXで下記まで。
☎・申 五先賢の館(☎74－0560/☎74－0910)

◆さつまいも苗植え&押し花ワークショップ

小さいお子さんでも簡単にできますので、お気軽にご参加ください。
【と き】5月17日(日)10時～雨天時苗植え中止
【ところ】辻種苗(七条町1151)
【参加費】1人100円
【材料費】1作品につき400円(押し花)
☎・申 Heart train daidai 村山（☎090－4038－8899）
✉ daidai.risa@gmail.com

◆いきいき健康フェスティバル！
「幸せは心と体の健康から」をテーマに、子どもから大人まで楽しめるイベント。ぜひご家族そろって遊びにきてください。

【と き】5月17日(日)10時～16時
【ところ】長浜バイオ大学(田村町)
【内 容】講演会、健康講座、血管年齢測定、血糖値測定、お薬相談、歯科検査、体力測定、骨密度測定、手術縫合体験、科学実験教室、ちびっこ薬剤師体験、ロードトレイン、消防はしご車見学、献血、野外ステージ、飲食など
☎ NPO法人健康づくり0次クラブ（☎0749－50－3191）

◆音なりの庭

美しい自然と歴史が息づく寺院で、音楽イベントを開催します。
【と き】5月17日(日)16時開演(15時開場)
【ところ】近江孤蓬庵(上野町)
【参加費】2,500円(当日3,000円)☆手作り和菓子つき
【出 演】Conguero Tres Hoofers 中村佳穂
☎・申 音なりの庭実行委員会 大和（☎090－9414－8563）
✉ otonarinoniwa@gmail.com

◆国際交流協会特別講演会・交流会

【と き】5月23日(土) (講演会)14時～14時40分(交流会)15時～16時
【ところ】長浜市多文化共生国際文化交流ハウスGEO(神照町)
【講 師】滋賀県立大学特任教授 ピーター・モーリス氏
【表 題】「地域の国際化」
【定 員】50人(先着順)
【参加費】500円(交流会に参加する人)
【申込み】5月15日(金)までに下記まで。
☎・申 長浜市民国際交流協会（☎/☎63－4400）

◆みんなで楽しむ大型紙芝居

関西発公演！絵本・紙芝居作家諸橋精光氏と「新潟ひょうしぎの会」の皆さんが昼一枚ほどの大型紙芝居を、太鼓や銅鑼、ほら貝を使って生き生きと演じます。
【と き】5月24日(日)14時開演(13時30分開場)
【ところ】びわ文化学習センター(難波町)
【入場料】大人800円 小学生～高校生500円
【定 員】300人(先着順)
☎ すずめの学校事務局（☎64－1588）

◆母と子のスポーツ大会

親子で一緒にいい汗を流しませんか。
【と き】6月14日(日)10時～15時30分
【ところ】守山市民体育館(守山市三宅町)
【対 象】一人親家庭の母と子
【参加費】無料
【申込み】5月25日(月)までに下記まで。
※市内から送迎バスをご用意します。
※詳しくは下記まで。
☎・申 母子福祉のぞみ会（☎/☎88－0237）

講座・教室

◆平成27年度パソコン講習

初心者向けのパソコン講習。
日程や内容については、各会場へ問合せください。また六荘公民館では毎週土曜日(9時～12時)と火曜日(19時～21時)にパソコン無料サポートを実施しますので、ご利用ください。※休館日や行事と重なる場合は中止。
☎・申
・六荘公民館(☎62－0198)
・市民交流センター(☎65－3366)
・湖北公民館(☎78－1287)

◆テニススクール

【と き】5月27日、6月10日、24日、7月8日、22日、8月26日、9月2日、9日19時30分～21時(全て水曜日)
【ところ】長浜ドーム内(田村町)
【対 象】13歳以上の初級者
【受講料】7,000円(全8回)
【定 員】24人(先着順)
【申込み】5月20日(水)までに名前と連絡先をメールで下記まで。
☎・申 長浜テニス協会
✉ nagahamatennis@yahoo.co.jp

募 集

◆JICAボランティア募集

技術や経験を活かし、発展途上国の人たちと共に生活しながら行う海外ボランティアです。
【応募資格】
○青年海外協力隊…20～39歳
○シニア海外ボランティア…40～69歳
※いずれも日本国籍を有する人
【募集期限】5月11日(月)消印有効
※詳しくはJICAホームページで

☎ JICA関西国際センター（☎078－261－0352）<http://www.jica.jp>

◆全国戦没者追悼式参列者募集

8月15日(土)に日本武道館で開催予定の全国戦没者追悼式に参列する遺族を募集。
【対 象】戦没者の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫で8月14日(金)～15日(土)の1泊2日の団体行動ができる人(介助者同行可)※原則1柱1回。2回目の参加希望は下記まで問合せ。
【定 員】50人（応募多数の場合は抽選）
【参加費】5,000円程度（介助者自己負担）
【応募方法】はがきに①郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、戦没者との続柄、電話番号、介助者の要・不要②戦没者の氏名(ふりがな)、戦没時の本籍都道府県名、陸・海軍の別を記入して下記まで（5月31日(日)消印有効）
☎・申 滋賀県健康福祉政策課保護・援護担当（☎077－528－3514 〒520-8577大津市京町四丁目1-1）

相 談

◆福祉のお仕事探し出張相談

福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお立ち寄りください。
【と き】5月7日(木)13時30分～16時
【ところ】湖北支所(湖北町速水)
☎ 湖北介護・福祉人材センター（☎64－5125）

結婚相談

【長浜地域】5月28日(木)18時～20時 市民交流センター（地福寺町）
【浅井地域】5月22日(金)18時～20時 湯田公民館(内保町)
【びわ地域】5月22日(金)19時30分～21時 びわ公民館（難波町）
【虎姫地域】5月22日(金)18時～20時 虎姫時遊館（三川町）
【湖北地域】5月21日(木)18時～20時 湖北公民館(湖北町速水)
【高月地域】5月13日(水)13時～15時 高月支所（高月町渡岸寺）
【木之本地域】5月21日(木)15時～17時 公立木之本公民館（北部振興局内）
【余呉地域】5月23日(土)10時～12時 山村開発センター（余呉町中之郷）
【西浅井地域】5月20日(水)13時～15時 西浅井公民館（西浅井支所内）
☎ 社会福祉課(☎65－6536) 市ホームページ「結婚支援」で検索またはQRコード
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。

女性の悩み相談(要予約)

【と き】5月7日(木)10時～14時 5月16日(土)12時～16時 6月4日(木)10時～14時
【ところ】市民交流センター和室
【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)
【料 金】無料
※託児あり(要予約)、秘密厳守
☎ 平日：人権施策推進課（☎65－6556 専用ダイヤル）土日：市民交流センター（☎65－3366）

長浜米原休日急患診療所 5・6月の診療日のお知らせ

【診療日】5月3日、4日、5日、6日、10日、17日、24日、31日 6月7日、14日、21日、28日
【診療時間】9時～18時
【受付時間】8時30分～11時30分 12時30分～17時30分
【場 所】宮司町1181-2
【電話番号】65－1525
【診療科】内科、小児科
※受診時は保険証・お薬手帳をお忘れなく。
※電話番号はお間違えのないようご注意ください。
☎ 健康推進課（☎65－7779）

不用品交換情報(4月9日現在)

ください（無料）
○大人用自転車○自転車用ベビーチェア○米保管庫○ラミネーター○全自動洗濯機○ベビーカー○ベビーベッド○冷蔵庫(小型・中型)○毛せん○夫婦座布団○卓球台○二槽式洗濯機○卓上ミシン○子ども用机
ゆずってください（有料）
○タイヤ(軽)○米保管庫○前開き式洗濯機○ラミネーター
あげます（無料）
○勉強机と椅子○植木鉢○パソコンラック○まき割り用斧○LPガス用テーブル○たんす○玄米保管庫○大型冷蔵庫○大人用三輪車○食堂用テーブル○プリンター
ゆずります（有料）
○食器棚○ヒーター○スタッドレスタイヤ(155/65R13)○まき割り用斧○水屋
※現物は保管していません。
※市は取次ぎのみで、両者の話し合いで決定していただきます。
☎ 環境保全課(☎65－6513)

5月の税・料

固定資産税	前納
都市計画税	1期
軽自動車税	全期

有料広告欄

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々 **5,000** 円～ (ローン有)

 **三共** 【本社】彦根市和田町41-11
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852** ㈱三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

	弁護士に気軽に相談できます	相談料 1時間 5,000円(税込) 多重債務は無料
相談受付ダイヤル	0749-68-1530	
弁護士法人	HP http://www.ohmi.lawyers-office.jp	
おうみ法律事務所		弁護士 竹内 寛 弁護士 中村明宏 弁護士 小財達司 (滋賀弁護士会所属)
〒526-0031	長浜市八幡東町225	



撮影場所：西中学校

「子どもたちが進学などで都会に出ても、また長浜に帰ってきてほしいな」と、仲間うちで話したことが全ての始まりだったと福永さん。

自身も進学や就職で長浜を離れた経験をもつ福永さんが帰郷するきっかけになったのは、やっぱり生まれ育った長浜が好きだと思えたこと。「仕事の関係もあったけど、曳山まつりの山組のまちで育ち、多くの大人たちに接してもらったことが、嬉しかった記憶として甦った」と話します。

「僕らも、あの頃の大人がやってくれたように、子どもたちと接して、もっと長浜のよさを知ってもらおう」。仲間同士で具体的にどうしたらいいのか

を議論していたとき、市から依頼が舞い込みます。「中学生に長浜のことを好きになってもらえるような事業をやってくれないか」と。まさに「渡りに船だった」と当時を振り返ります。そして、立ち上げたのが湖北学生応援会議「ニョッキッキ」。今から11年も前のことです。

以来、市内すべての中学校から参加者を集めて、ウォークラリーやデイキャンプ、ボランティア活動体験などを実施してきました。参加した中学生は、最初は硬いけれど、徐々に打ち解け、笑顔がこぼれます。福永さんは、そんな姿に出会えることが大変嬉しいそう。そしてこの活動に参加した学生が社会

人となり、今ではスタッフとして活動に帰って来てくれるようになりました。「これこそが、この活動の目的で、すごく感動した」と目を細めます。

昨年、「ニョッキッキ」の活動が滋賀県青少年育成県民会議に評価され、団体の部で表彰を受けました。「11年間続けてこられたのも、いろんな人に支えてもらったお蔭。これからも、中学生同士の交流や世代を超えた人との交流が進み、長浜の暮らしや文化はもちろん、長浜のまちの人を大好きになってもらえるような企画ができるよう、挑戦したい」と、意欲を燃やしています。福永さんの「ニョッキッキ」での活動は、さらに続きます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。

毎日沢山の幸せをもらっています。これから
も綾音ちゃんにたくさん遊んでね！産まれてき
てくれてありがとう！



山上
綾音ちゃん（平成26年4月生まれ）
（加田町）

平井
絆菜ちゃん（平成26年5月生まれ）
（高月町磯野）



初めての誕生日おめでとう！絆菜ちゃんがう
まれてから、家族の絆がより強くなっ
たよ。これからも笑顔いっぱいであってね。

まちの人口	平成27年4月1日現在	人口 121,532人	男 59,385人	女 62,147人	世帯数 44,604世帯
	平成27年3月中の異動	転入 501人	転出 638人	出生 83人	死亡 118人 婚姻 63件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。